

公益社団法人 NEXT VISION
平成 28 年度事業報告書
(平成 28 年 8 月 1 日～平成 29 年 7 月 31 日)

I. 実施事業

1. 視覚障害者のリハビリテーションに対する支援事業（公益目的事業①）

(1) 「ロービジョンの集い」の開催

①「将来の夢や進路を考える集い」

日時：平成 28 年 8 月 1 日（火）16：00～17：30

場所：先端医療センター 臨床棟 4 F 会議室 2

有識者：9 名（眼科医 2 名、歩行訓練士 1 名、視能訓練士 2 名、遺伝カウンセラー 3 名、
社会福祉士 1 名）

参加者：11 名（ロービジョン者 4 名、患者家族 5 名、福祉関係者 1 名、その他 1 名）

内容：東京大学 三宅琢先生より下記の項目について話を聞き、参加者（ロービジョン
者と家族）と有識者、支援者でディスカッション、アドバイス、情報
提供等が実施された。

- ・合理的配慮について
- ・弱視向けの支援機器について
- ・iPad の音声による支援について
- ・未来の支援機器、方法について

②「家事や趣味を楽しむ集い」

日時：平成 28 年 9 月 27 日（火）14：00～16：00

場所：先端医療センター 臨床棟 4 F 会議室 2

有識者：4 名（歩行訓練士 1 名、眼科医 1 名、視能訓練士 1 名、社会福祉士 1 名）

参加者：12 名（ロービジョン者 6 名、患者家族 1 名、福祉関係者 3 名、その他 2 名）

内容：下記項目について参加者（ロービジョン者）の課題認識や体験談が語られ、有識
者を含めたディスカッションやアドバイス、情報提供等が実施された。

- ・眼科の検査について
- ・読書について
- ・最新の治療研究について
- ・治療とロービジョンケアについて
- ・眼について

- ・生活の工夫について
- ・安全な歩行と白杖について

③「おでかけ・日本ライトハウス展」

日時：平成28年10月15日（日）10：00～12：00

場所：難波御堂筋ビルディング7Fホール

有識者：1名（社会福祉士1名）

参加者：7名（ロービジョン者7名、患者家族1名、その他2名）

内容：●機器展示見学と体験

- ・ウェアラブルカメラと外出支援機器等体験
- ・モバイル端末説明と体験

●理化学研究所・網膜再生医療研究開発プロジェクト 高橋政代先生講演会
「網膜再生の最新医療」

- ・再生医療（臨床研究）について
- ・加齢黄斑変性の臨床研究について
- ・網膜色素変性の研究について
- ・神戸アイセンターについて

④「人生を語り、楽しむ集い」

日時：平成28年11月29日（火）14：00～16：00

場所：先端医療センター 臨床棟4F会議室2

有識者：4名（眼科医1名、歩行訓練士1名、視能訓練士1名、社会福祉士1名）

参加者：11名（ロービジョン者7名、その家族1名、福祉関係者2名、その他1名）

内容：下記の項目について、参加者（ロービジョン者）の課題認識や体験談が語られ、有識者を含めたディスカッションやアドバイス、情報提供等が実施された。

- ・色の識別について
- ・外出について
- ・白杖について
- ・iPad・iPhoneの活用法について
- ・ロービジョンの読書法について
- ・お得で便利な情報について

⑤「isee! Working Awards シンポジウム」

日時：平成28年12月1日（火）13：00～16：00

場所：臨床研究情報センター 研修室

参加者：約50名（ロービジョン者、患者家族、福祉関係者、企業人事担当者、一般来

場者)

内容：＜シンポジウム＞

第一部 基調講演 (13:00～14:00)

「iPS細胞とロービジョンケア」 高橋政代 (理化学研究所多細胞システム形成研究センター)

「人工知能 (AI) 時代の能力と学び方・働き方」 中邑賢龍 (東京大学先端科学技術研究センター)

第二部 i see! “Working Awards “ 授賞式 (14:30～15:00)

第三部 パネルディスカッション (15:05～15:55)

「多様性を認めるインクルーシブな社会の実現にむけて」

近藤武夫 (東京大学)、初瀬勇輔 (ユニバーサルスタイル)、三宅琢 (Studio Gift Hands)

⑥ 「見えない、見えにくい子どもを持つ親の集い」

平成 29 年 1 月 31 日 (日) 14 : 00～16 : 00

場所：先端医療センター 臨床棟 4 F 会議室 2

有識者：4 名 (眼科医 1 名、歩行訓練士 1 名、視能訓練士 1 名、社会福祉士 1 名)

参加者：9 名 (患者家族 (親) 7 名、福祉関係者 2 名)

内容：下記内容について参加者と有識者によるディスカッションやアドバイス、情報提供等が実施された。

- ・学校生活について
- ・盲学校・支援学校での生活について
- ・自転車について
- ・難病指定申請について
- ・再生医療について
- ・便利なサービスについて
- ・情報収集について

⑦ ロービジョンセミナー「知っていますか？便利で安心な制度がいっぱい！」

日時：平成 29 年 3 月 3 日 (金) 13 : 00～15 : 00

場所：先端医療センター 臨床棟 4 F 会議室 2

参加者：22 名 (ロービジョン者、患者家族、眼科医、歩行訓練士、視能訓練士、遺伝カウンセラー、社会福祉士、支援者、その他)

内容：講師に奥山俊博先生 (東京大学先端科学技術研究センター 学術支援専門職員) を迎え、最新の福祉機器、福祉制度とその活用法についてお話をお聞きました。

⑧「仕事や家族のことを考える集い」

日時：平成 29 年 3 月 28 日（火）14：00～16：00

場所：先端医療センター 臨床棟 4 F 会議室 2

有識者：5 名（眼科医 1 名、歩行訓練士 2 名、視能訓練士 1 名、社会福祉士 1 名）

参加者：9 名（ロービジョン者 6 名、患者家族 2 名、その他 1 名）

内容：下記内容について参加者と有識者によるディスカッションやアドバイス、情報提供等が実施された。

- ・パソコンの画面を見やすくする方法について
- ・iPad などのタブレット・携帯端末について
- ・駅の掲示板・時刻表の見方について
- ・白杖について
- ・仕事について
- ・拡大読書器などの装置について
- ・日常生活用具について
- ・眼の病気について
- ・再生医療研究について
- ・遺伝について
- ・車の運転について
- ・点字について

⑨「おでかけ・神戸市立点字図書館」

日時：平成 29 年 4 月 28 日（火）14：00～16：00

場所：神戸市立点字図書館

有識者：10 名（福祉関係者 4 名、眼科医 1 名、歩行訓練士 2 名、視能訓練士 2 名、社会福祉士 1 名）

参加者：6 名（ロービジョン者 6 名）

内容：施設見学及び支援内容・サービスについて話を聞き、下記内容について参加者と有識者によるディスカッションやアドバイス、情報提供等が実施された。

- ・点字・録音図書について
- ・読み書き、対面朗読サービスについて
- ・プライベートサービスについて
- ・中途失明者の点字教室について
- ・読書用福祉機器について

⑩「こころとからだの健康を考える集い」

日時：平成 29 年 5 月 30 日（火）14：00～16：00

場所：先端医療センター 臨床棟4F会議室2

有識者：7名（眼科医1名、歩行訓練士2名、視能訓練士2名、心理カウンセラー1名、社会福祉士1名）

参加者：12名（ロービジョン者6名、患者家族1名、医療従事者1名、福祉関係者2名、その他2名）

内容：下記内容について参加者と有識者によるディスカッションやアドバイス、情報提供等が実施された。

- ・iPadなどタブレットについて
- ・羞明など見え方について
- ・白杖について
- ・こころの健康について（見ることと見るのをあきらめること）
- ・からだの健康について（スポーツなど）

⑪「おでかけ・京都ライトハウス」

日時：平成29年6月30日（金）13：30～15：30

場所：京都「ライトハウス」

有識者：6名（施設担当者3名、歩行訓練士1名、視能訓練士1名、社会福祉士1名）

参加者：2名（ロービジョン者1名、その他1名）

内容：施設見学及び支援内容・サービスについて話を聞き、参加者と有識者によるディスカッションやアドバイス、情報提供等を行った。

- ・施設見学（情報ステーション、リハビリを行う事業所「ほくほく」、生活介護事業所「らくらく」、喫茶「きらきら」など）
- ・質疑応答
- ・個別相談

⑫「将来の夢や進路を考える集い」

日時：平成29年7月25日（火）14：00～16：00

場所：先端医療センター 臨床棟4F会議室2

有識者：5名（歩行訓練士2名、視能訓練士2名、社会福祉士1名）

参加者：10名（ロービジョン者3名、医療従事者3名、その他4名）

内容：参加者と有識者によるディスカッションやアドバイス、情報提供等を実施された。

- ・iPhoneについて
- ・眼科の検査について
- ・見え方について
- ・白杖について
- ・盲学校、法科大学院などの進路について

- ・日常生活訓練について
- ・スポーツについて
- ・教育相談について
- ・障害受容について

平成 28 年度（全 12 回開催）総参加者数：216 名

2. 視覚障害者の本当の姿を世の中に広く知ってもらうためのコンテスト事業（公益目的事業②）

コンテスト開催に先行して i see! 運動の HP を立ち上げた。

<http://isee-movement.org/>（平成 28 年 2 月 1 日公開）

また、i see! Working Awards 特設ページ立ち上げ、募集開始（平成 28 年 4 月 15 日公開）<http://isee-movement.org/contest/purpose>

視覚障害者の就労に関する事例とアイデアを募集する i see! Working Awards（応募期間：平成 28 年 4 月 15 日～9 月 30 日）は「i see! “Working Awards”」は「就労」に焦点をあて、視覚障害者（見えない、見えにくい人）がどのように働いているのか【事例】、また、どうすれば働けるのか、あるいはどんな働き方ができるか【アイデア】を募集し、【事例】【アイデア】を通じて視覚障害者だけでなく、社会に広く認知されることで視覚障害者の社会復帰、ひいては社会の戦力になることを目的とし、12 月に受賞者の発表と授与式およびシンポジウムを開催。合わせて HP 等にも公開、広く告知した。

日時：平成 28 年 12 月 1 日（火）13：00～16：00

場所：日本財団ビル 2 階大会議室／臨床研究情報センター 研修室

参加者：約 150 名（ロービジョン者、患者家族、福祉関係者、企業人事担当者、一般来場者）

内容：＜展示＞パ 7 ネル展示、オービジョングッズ・サービスツール展示、体験プログラム

＜シンポジウム＞

第一部 基調講演（13:00～14:00）

「iPS細胞とロービジョンケア」 高橋政代（理化学研究所多細胞システム形成研究センター）

「人工知能（AI）時代の能力と学び方・働き方」 中邑賢龍（東京大学先端科学技術研究センター）

第二部 i see! “Working Awards” 授賞式（14:30～15:00）

<受賞者>

事例部門：MIP賞 4名、MSP賞 4名、MEP賞 3名、MEP賞3名

アイデア部門：価値転換賞 4名、環境整備賞 4名、日本財団ビジネスプラン賞
6名

第三部 パネルディスカッション (15:05～15:55)

「多様性を認めるインクルーシブな社会の実現にむけて」

近藤武夫 (東京大学)、初瀬勇輔 (ユニバーサルスタイル)、三宅琢 (Studio Gift
Hands)

II. 法人運営

1. 理事会

第6回 平成28年10月3日

議題

1. 平成27年度の事業報告及び計算書類の承認
2. 社員総会の招集と議案の承認
3. 登記住所変更の承認
4. 定款及び諸規定の承認
5. 新たな収益事業追加に関する変更認定の承認
6. 理事の任期満了に伴う後任者選任の承認

第7回 平成28年10月18日

議題

1. 代表理事選定の承認
2. 常務理事選定の承認
3. 登記住所変更の承認

第8回 平成29年6月2日

議題

1. 平成29年度事業計画及び収支予算の承認
2. 社員総会の招集と議案の承認
3. 新たな公益事業追加に関する変更認定申請の承認
4. 新たな収益事業追加に関する変更認定申請の承認

2. 社員総会

第7回 平成28年10月18日

議題

1. 平成27年度の事業報告及び計算書類の承認
2. 登記住所変更の承認
3. 定款及び諸規定の承認
4. 新たな収益事業追加に関する変更認定申請の承認
5. 理事の任期満了に伴う後任者選任の承認

第8回 平成29年6月2日

議題

1. 監事の辞任に伴う後任者選任の承認
2. 平成29年度事業計画及び収支予算の承認
3. 新たな公益事業追加に関する変更認定申請の承認
4. 新たな収益事業追加に関する変更認定申請の承認